

ぽっかぽか



vol.81

平成31年1月1日発行



一般社団法人
鶴岡地区医師会

介護老人保健施設

みずばしょう

新年あけましておめでとらござります



謹んで新春のお慶びを申し上げます
平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます
本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます
表紙の写真は今年、年男、年女を迎えた職員です。
答えは4ページをご覧ください。



新年のご挨拶

管理医師 矢野 梨加

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては健やかに新年を迎えられたことと心よりお慶び申し上げます。当施設は平成17年の開所以来、14度目の新年を迎えることができました。

これも偏に関係各位のご理解とご協力の賜物と、深く感謝申し上げます。



介護老人保健施設（老健）は昭和最後の年に病院と自宅を繋ぐ「中間施設」として創設され、平成の時代と共に歩んできました。

この間、介護保険が導入され、医療施設の高度化と機能分化の推進、療養病床の再編、認知症高齢者グループホーム・有料老人ホーム・サービス付き高齢者住宅の整備など、老健を取り巻く状況は大きく変化しています。

平成30年は6年ぶりの診療報酬と介護報酬の同時改定、さらに障害福祉サービス等報酬も併せるとトリプル改定となり、老健施設にとっても大きな節目となる1年となりました。

4月に改定された介護保険法では、老健施設の定義の項に「在宅支援機能」が明示されました。

診療報酬改定ではより一層の医療機能の分化・連携と、かかりつけ医機能や在宅医療の推進が図られ、それに対応する形で介護報酬でも、地域において医療と介護がよりシームレスにつながり、連携強化を図っていくという方向性が明確に読み取れる改定となりました。

新しい時代を迎えるこの1年、地域や時代に求められる老健施設としての役割を見つめ続け、地域包括ケアの中核となれるよう、職員一同努めてまいります。

本年も御支援のほどよろしくお願い申し上げます。

運動会 11月

運動週間として一週間運動会を行いました。今回の種目は「風船押し出しゲーム」と「タコ釣り」！必死になりすぎて椅子から立ち上がってしまう方も続出し熱戦でしたね。優勝した青チームにはタコさんメダルを贈呈！！次回の運動会もお楽しみに～☆



デイケア レクリエーション



りんご狩り 10月

櫛引の安野りんご園さんに「りんご狩り」へ行ってきました。今年もおいしいりんごがいっぱい☆皆さん笑顔でりんごを選んでいました。天気にも恵まれ良いドライブにもなりましたね！！



あんこたっぷり あん玉作り



11月にA Bユニットでは調理レクで「あんだま作り」を行いました。焼きあがるところをみて「美味しそうだの〜。」「良い匂いする〜。」と歓喜の音が聞かれました。焼きあがりも冷めてからもおいしく頂きました。



新そば祭り



今年も、地元産の蕎麦「出羽かおり」を使い新蕎麦祭りを開催しました。ボランティアの方々が目の前で蕎麦を打っている所を見せてくれ、挽きたて、打ちたて、茹でたての蕎麦を「美味しい。」と食べおかわりをする利用者さんもいました。

打ちたての蕎麦に皆さん大満足されたようでした。



11/20 施設内勉強会

11月20日(火)に勉強会を実施しました。「人生の最終段階における意思決定を支えるために」というテーマで、市立荘内病院 緩和ケア認定看護師の上林 沙希子先生よりお話を頂きました。前半は、厚生労働省より出されているガイドラインを分かりやすく解説して頂きました。後半はグループに分かれ、事例を基に利用者の看取りの場所を検討する話し合いをしました。各グループ、様々な意見を出し合い、慎重に判断する事が重要である事を学びました。



ゆぽか健康講座



テーマは「認知症かな?と思ったら」です!!

11月22日今年2回目となるゆぽか健康講座は管理医師矢野先生による認知症についての講座が開催されました。知っておきたい認知症の基本について、「もしも、親や身近な人、あるいは自分自身が認知症になってしまったらどうしよう…」そんな不安を、認知症を知ることで早期診断、早期治療により進行を遅らせるなど盛りだくさんの内容でした。講座参加者は過去最高の54名、地域の皆さんの関心の高さを伺えました。



「みずっきーの人物ウォッチング」

療養課



介護福祉士

伊藤 美里

- 趣味 ジョギングとバレーボールです!
- 好きな食べ物 果物と山菜です!

質問1 介護福祉士になったきっかけは?

小さい頃から、お年寄りに携る仕事に就きたいと思っていました。

質問2 普段から仕事で気にかけている事はありますか?

利用者さんと同じ目線で、いつも笑顔で対応できるように心がけています。

質問3 どのようなユニットにしていきたいですか?

楽しく明るいユニットにしていきたいです!!

みなさんこんにちは!みずっきーです!みずばしょうの気になる人にスポットをあて、インタビュー形式で紹介するコーナーです。今回は、療養課入所係の伊藤美里さんを紹介いたします。



BLS 勉強会

(二次救命処置)

8/21と8/23の2日間、BLS勉強会を行いました。今年も消防羽黒分署の方からご指導いただき、4グループに分かれて人工呼吸やAED(自動体外式除細動器)の使い方について学びました。2日目は分署の方の都合がつかず、みずばしょうの看護師からの指導となりました。毎年行っているのも手順を分かっているつもりでしたが、曖昧だった点も沢山あり、繰り返し学ぶことが大切だと実感しました。いざという時に落ち着いて対応できるようにしたいです。



答え



- | | | |
|---------|------------|-------|
| ① 療養課 | 課長 | 工藤 由美 |
| ② 総務会計課 | 総務会計係 係長 | 伊藤 信之 |
| ③ デイケア課 | 通所係 | 山田 由佳 |
| ④ 療養課 | リハビリテーション係 | 伊藤真理子 |
| ⑤ 療養課 | 入所係 | 佐藤 誠徳 |
| ⑥ 総務会計課 | 総務会計係 | 佐藤 友紀 |
| ⑦ デイケア課 | 通所係 | 坂本 圭 |
| ⑧ 療養課 | 入所係 | 高橋 明菜 |

みなさん
分かりましたか? (^_^)



編集後記

実り・学びの秋も終わり平成最後の年が明けました!明けましておめでとございます。
今月号では、みずばしょうの年男・年女の紹介、猪年にちなみ『猪突邁進』し、施設サービスの質が向上できるように職員一同心をこめて笑顔で取り組んでまいります。感染症の流行時期ですのでご自愛ください。本年もみずばしょうをよろしく願います。



メダカ日記

羽黒地域には「出羽三山」と「サムライゆかりのシルク」の2つの日本遺産がありますが、他にも国や県が指定した文化財(国宝・重要文化財など)が数多く存在します。今回は手向地区で毎年大晦日から、元旦にかけて夜を徹して繰り広げられる勇壮な「松例祭」を紹介します。松例祭は国の重要無形民俗文化財に指定されており古くからの形式で執り行われ、五穀豊穡、天下泰平を祈願する祭りだそうで合祭殿内や鏡池前広場などで、鳥跳び、国分神事など、様々の神事が行われます。祭りの全貌を見学することはなかなか難しいようですが、改装された大鳥居をぬけ、除夜の鐘をききながら石段を上り、羽黒山頂での神事に触れて心新たに新年を迎えられた方も多いのではないのでしょうか。実際に見に行くことが叶わない私(ピオトープのメダカ)は、祭りの様子を友達に聞きたところ、ツツガ虫に見立てた大きな松明が燃え盛る様子は圧巻だそうです。